

南信州広域連合第8回広域連合会議 結果報告

日時：平成25年11月15日(金)14:40~15:15

場所：長野県飯田合同庁舎 502・503号会議室

1 開 会…14:40

【出席者】14市町村長

〔下伊那地方事務所〕石田所長・丹羽地域政策課長・林地域政策課長補佐・石田リニア推進主幹

〔飯田保健福祉事務所〕松沢副所長

〔飯田建設事務所〕山岸所長

〔飯田市〕秦野企画部企画調整係長

〔町村会〕山田事務局長

〔飯田広域消防〕山田消防長・桂消防次長

〔飯田環境センター〕米山事務長・北原専門主査・中原管理係長

【事務局】金田事務局長・渡邊事務局参事・吉川事務局次長・小林事務局次長補佐兼介護保険係長・北原事務局次長補佐兼庶務係長・近藤広域振興係長・片桐庶務係主事

2 広域連合長あいさつ

リニアの意見書については11月5日の正副連合長会において最終確認を取り、同日付けで当局に提出させていただきました。昨日はリニア関連の講演会も開催され、多数の皆様にご出席いただきました。今日もこの会議後に、県議との懇談が予定されているが、実際の工事に向けて様々な課題が出てきている。広域連合としてしっかり役割が果たせるよう、意見をいただきながら進めていきたい。

3 協議事項

(1) 広域連合議会第2回定例会について（資料1）

…資料による説明（吉川事務局次長）

前回の会議でも説明したので、変更点のみ説明する。平成25年11月28日10時から消防本部で開催される。定例会であるが、通告が無かったため一般質問は無し。本会議終了後に全員協議会を予定している。案件については、「報告第3号 専決処分について」が追加された。これは救急車の交通事故による損害賠償の専決処分の報告をするものである。後は決算案件3件。

全員協議会の協議・報告事項については、次第（案）にある8件のほか、この後ご協議いただく広域道路ネットワーク計画についても報告する。

【質疑なし】

(2) 南信地域広域道路ネットワーク計画検討委員会への意見の提出について（資料2）

…資料による説明（金田事務局長）

リニアに関し県が設ける6つの会議の中で、社会資本に関係し、「広域道路整備基本計画」に反映させるための委員会である。年度内に南信地域における広域道路網計画（案）をまとめることとなり、11月8日に開催された第5回会議の中で、その素案が示された。この素案に対する意見については、概ね1か月程度のうちに事務局である所管の建設事務所に提出することとされたので、お持ち帰りいただき検討していただきたい。広域道路網計画を検討するために作成した「ニーズ等からみたネットワークの軸（案）」に対する分科会等で出された意見については資料2のとおり確認・修正され、これを踏まえての素案となっている。

検討に当たっては、まずネットワーク評価を実施した。①主要となる広域道路を「交流促進型」と「地域形成型」に分類。②将来の使われ方を一定の指標に照らして評価し、細分類する。③道路網が

整備された場合の効果を確認し、素案を作成。以上の流れである。ここでいう広域連合としての効果とは、南信地域外との交流の拡大、上伊那との連携の強化、リニア駅の利便性の向上を示す。

A3版の2枚が素案で、11ページが飯伊地域のもの。国道153号線については全線が交流促進型に位置付けられた。交流促進型は高速道路を補完する意味合いもあり、ある程度の高速度も求められる。主軸となる地域形成型は、地域の拠点等へアクセスする道路であり、天竜川右左岸の南北を通る軸と国道153号線で3本の軸を形成し、それらを東西に結ぶ軸も示されている。

意見については来月の連合会議で取りまとめて提出したい。

…山岸建設事務所長補足

素案中、緑色で示した生活関連道路について、従来は地域形成道路に分類されていたが、今回の見直しで生活関連道路としての意味合いが強いことから変更された。松川大鹿線と阿南根羽線がこれに該当し緑色で示されているが、この道だけが生活関連の道路という意味ではないのでご理解いただきたい。

【質疑】

(地域形成から生活関連へ分類が変更された道路に関連し)リニア関連で広域的なアクセス等が注目されているが、山間部に住む住民等にも配慮したネットワークにしていきたいとの意見が出され、石田下伊那地方事務所長からは、素案の色分け(分類)については、最終的には幅員等の道路規格に関係してくるものと理解してほしいとの返答がされた。

(3) 戸草ダムに関する特定多目的ダム法に基づく基本計画の廃止に係る県の手続について(資料3)

…資料による説明(金田事務局長)

戸草ダムの計画変更については、昨年11月に流域の市町村に対し、天竜川上流管理事務所から説明があったかと思うが、多目的ダムという性格から「利水」の計画を省き、河川法に基づく洪水調整施設としての整備を考えていくことになった。この変更については、県が国へ意見を上げることになっているが、県議会の議決が必要であり、11月の定例会で関係議案が提出されるとの連絡があったのでご承知置き願いたい。なお資料については伊那市の建設部が作成したもの。

【質疑なし】

(4) 次期ごみ処理施設整備の状況について(資料4)

…資料による説明(米山環境センター事務長)

生活環境影響調査の夏季調査の結果と、年間調査項目とを併せた中間報告会を、10月中旬から各地区のまちづくり委員会、対策委員会、一般住民を対象に開催した。今後は龍江地区において、11月中旬に3回開催予定である。秋期調査については、11月12、13日に騒音、振動、交通量等について実施したところである。

次期ごみ処理施設については、建設及びその後20年の運営費を含めて評価する、総合プロポーザル方式で業者を決めていく。業者選定等を行う審査委員会を、要綱を定めて設置する。プロポーザル審査の流れとしては、4月の公告、8月の提案書の提出、延べ5回の審査委員会等を経て、平成26年10月に優先交渉権者を決定し、議会の議決を受けた後契約となる。

審査委員会設置要綱については資料のとおり。委員の選定については、広域連合副管理者、事務局長、事務局次長、学識者として廃棄物処理専門1名と大学教授1名の計5名を予定している。

【質疑なし】

(5) 消防救急デジタル無線施設及び指令施設整備工事の進捗状況について(資料5)

…資料による説明(桂消防次長)

「消防救急デジタル無線施設」及び「指令施設」の仮運用が12月3日に開始される。11月28日の全員協議会でも報告し、実際に見ていただく。併せて、不感地帯での通信確保のために整備されたVSAT(過般型衛星地球局)もこの日に見ていただく予定。指令施設の主な概要のうち、メール119について

では、11月1日に登録申込みの受付を開始し、12月3日の受信開始に向け準備を進めている。

別件になるが、今年度事業として35m級はしご車のオーバーホールを行う。期間は11月21日から3月末まで。その間、消防力の低下を招くが、近隣消防本部やクレーン会社、5階以上の建物所有者に連絡を取り、火災予防に努めていきたい。

【質疑なし】

(6) リニア中央新幹線環境影響評価準備書に対する意見について（資料6）

…資料による説明（渡邊事務局参事）

昨日の講演会には、大勢の方がお見えになっていただいた。今後は、いろいろ具体的に進めていきたい。準備書に対する意見については、連合長のあいさつにあったとおり、事前にご意見をいただいた後にまとめ、11月5日に提出した。

【質疑なし】

(7) 信州木曾看護専門学校地域特定推薦入試について

…口頭説明（金田事務局長）

この程、準備室から学生の募集要項が出され、その中で推薦入試の出願期間が12月16～27日に決まってきた。先週、地域内の8つの高校を回り、進路担当の先生方に推薦を希望する生徒へご案内いただくようお願いしてきた。広域連合としては、本日から11月29日まで推薦選考の申請を受け付け、来月上旬に選考する予定。

4 報告事項…なし

5 今後の日程

11月28日（木）平成25年南信州広域連合議会第2回定例会

12月13日（金）12月広域連合会議

6 閉会…15:15